

1 総括

1-1 沿革

平成5年～	木材関係試験研究調査開始
平成8年	木材試験研究に関する基本構想策定
平成9年	木材試験研究体制整備基本計画策定
平成10～11年	基本設計・実施設計
平成11～12年	建設工事
平成13年4月	組織発足 初代所長大熊幹章 副所長川村博幸就任
平成13年8月	開所式
平成13年8月	スギシンポジウム開催
平成13年11月	第1回木材加工技術懇談会をセンターで開催
平成14年2月	外部評価委員会開催 委員長北原宮崎大学教授就任
平成14年3月	第2回木材加工技術懇談会を日向市にて開催

(以下14年度4月～9月)

平成14年4月	乾燥材生産指導員配置
平成14年5月	客員研究員制度導入
平成14年7月	皇太子同妃両殿下御視察

1-2 業務の概要

当センターは、スギを中心とする県産材の効率的活用、需用拡大を図るため、木材関連産業の技術の向上及び新製品の開発支援、新構法の開発等に取り組むこととしている。研究開発は材料開発部、木材加工部、構法開発部の3部体制で推進している。

材料開発部では、県産スギ材の材質的特性の解明、有用成分の効果的抽出・用途開発及び防腐・耐候性の研究開発等を担当している。

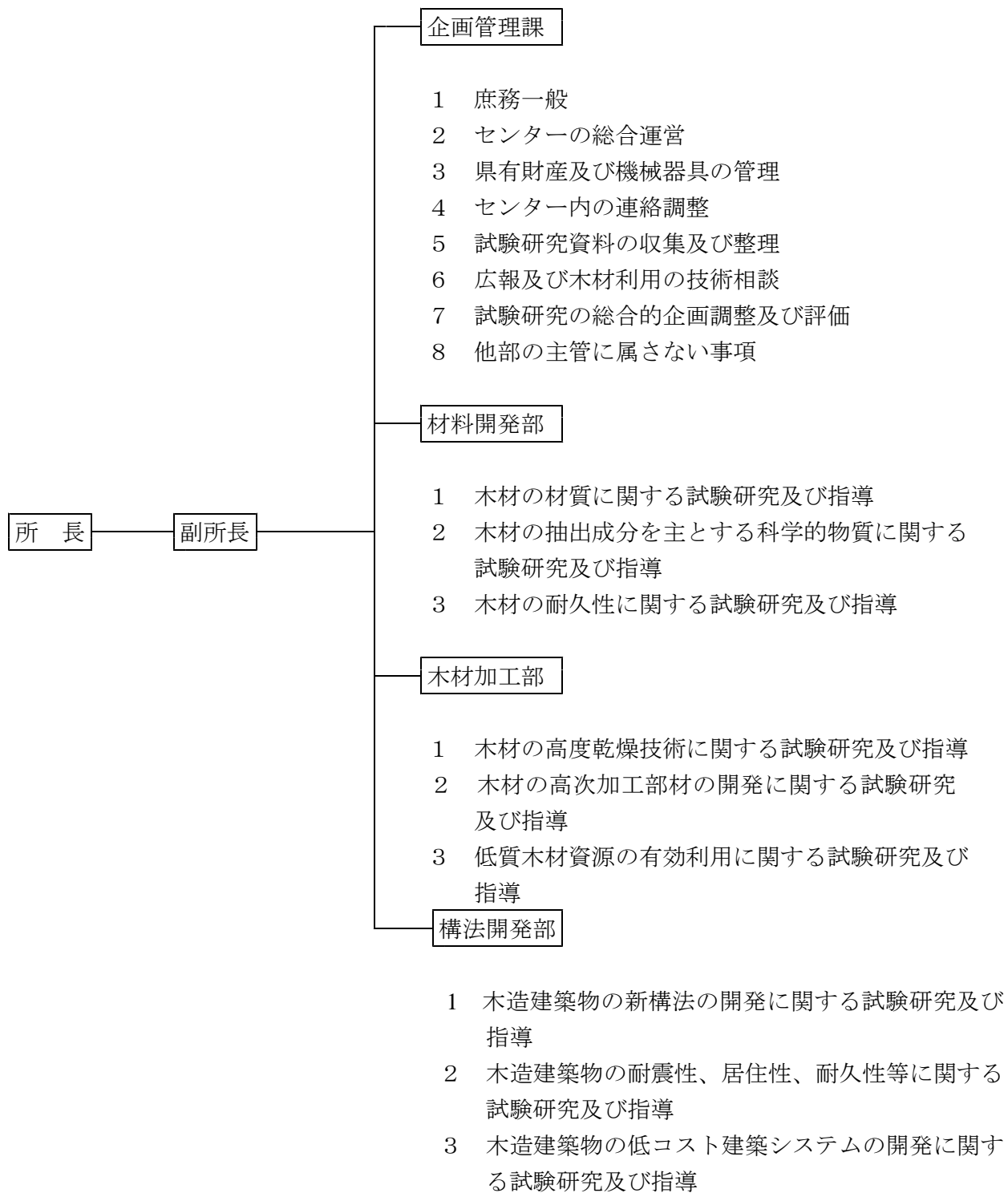
木材加工部では、木材の高度乾燥技術開発、集成材・LVL・ボードなどの高次加工技術開発及び低質木材資源の有効利用の技術開発等を行っている。

構法開発部では、建築分野への利用拡大を図る新材・新構法の開発及び低コスト建築システムの技術開発等を行っている。

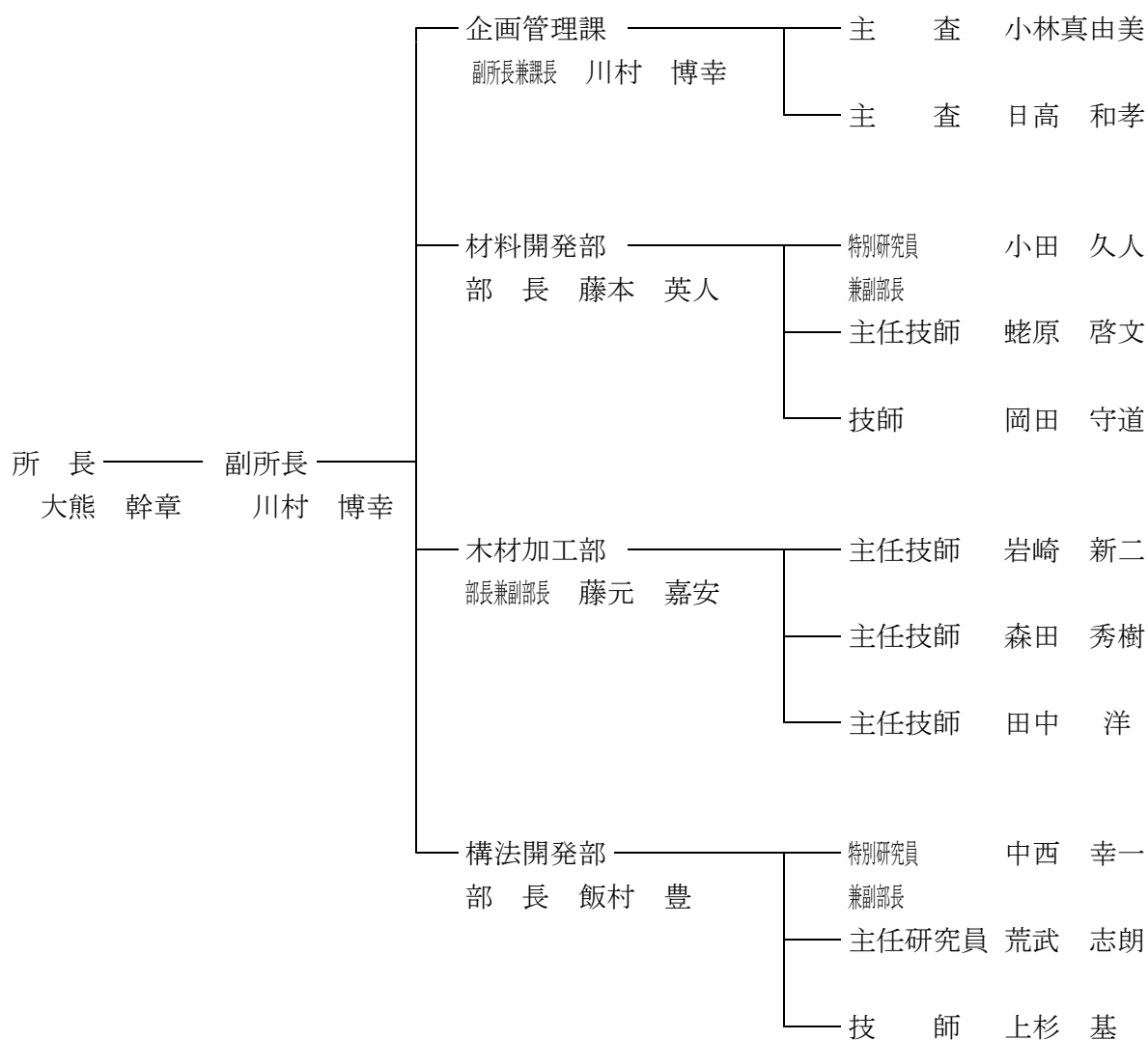
業務の内容は、外部からの依頼試験、技術相談（指導）、共同研究（開発）のほか独自の研究課題を設定し、研究開発に取り組んでいる。

1-3 組織

1-3-1 事務分掌



1-3-2 職員配置表



1-3-3 職員現況表 (平成14年3月31日現在)

(単位：人)

区 分	職 員			臨時職 現業職 等	備 考
	事 務	技 術	計		
企 画 管 理 課	2	2	4	1	所長、副所長を含む
材 料 開 発 部		4	4	10	臨時職、現業職数は最大 雇用時を計上
木 材 加 工 部		4	4		
構 法 開 発 部		4	4		
計	2	14	16	11	

1-4 規模

1-4-1 土地・建物

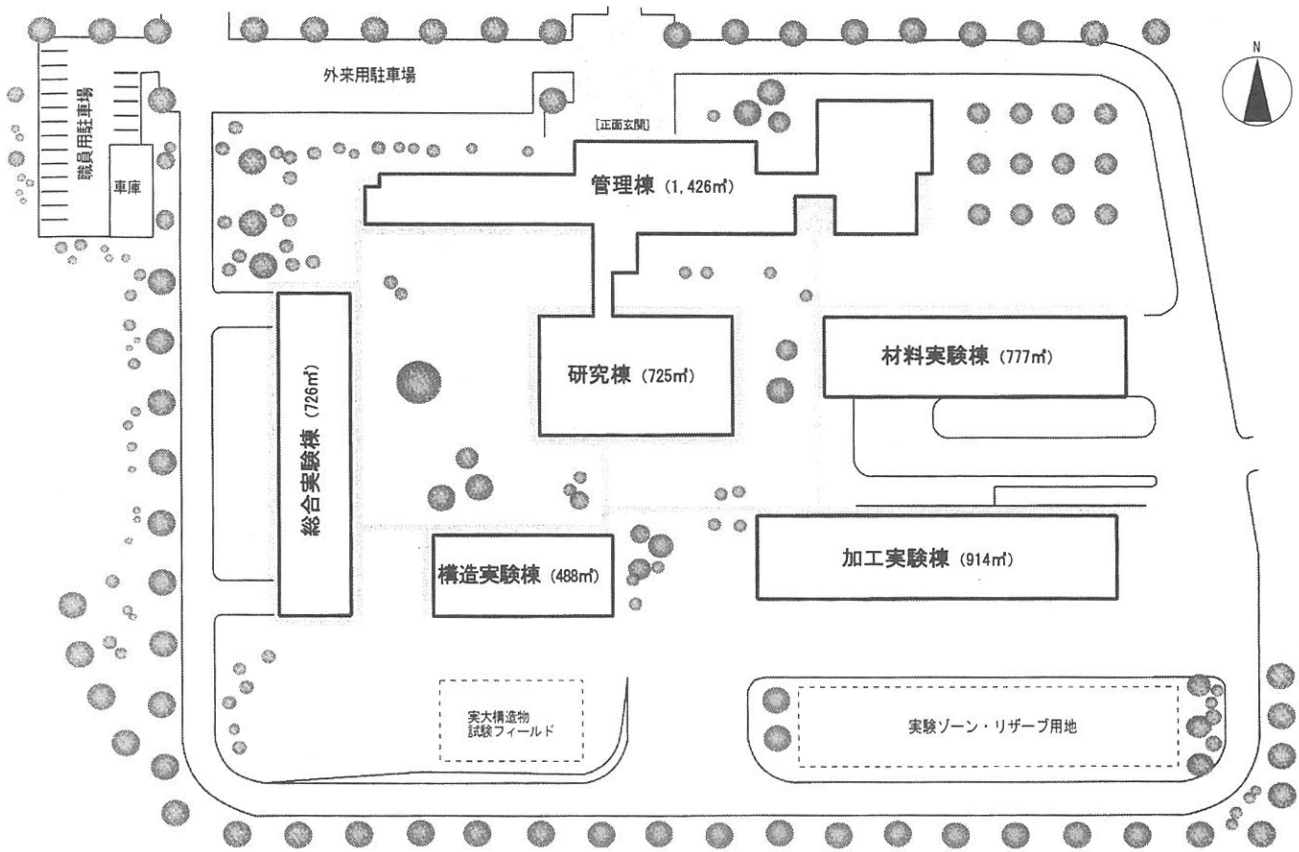
● 所在地 〒 885-0037 都城市花繰町 2 1 号 2 番 ☎ 0986-46-6041

● 土地面積 32,122.19 m² [9,716.92 坪]

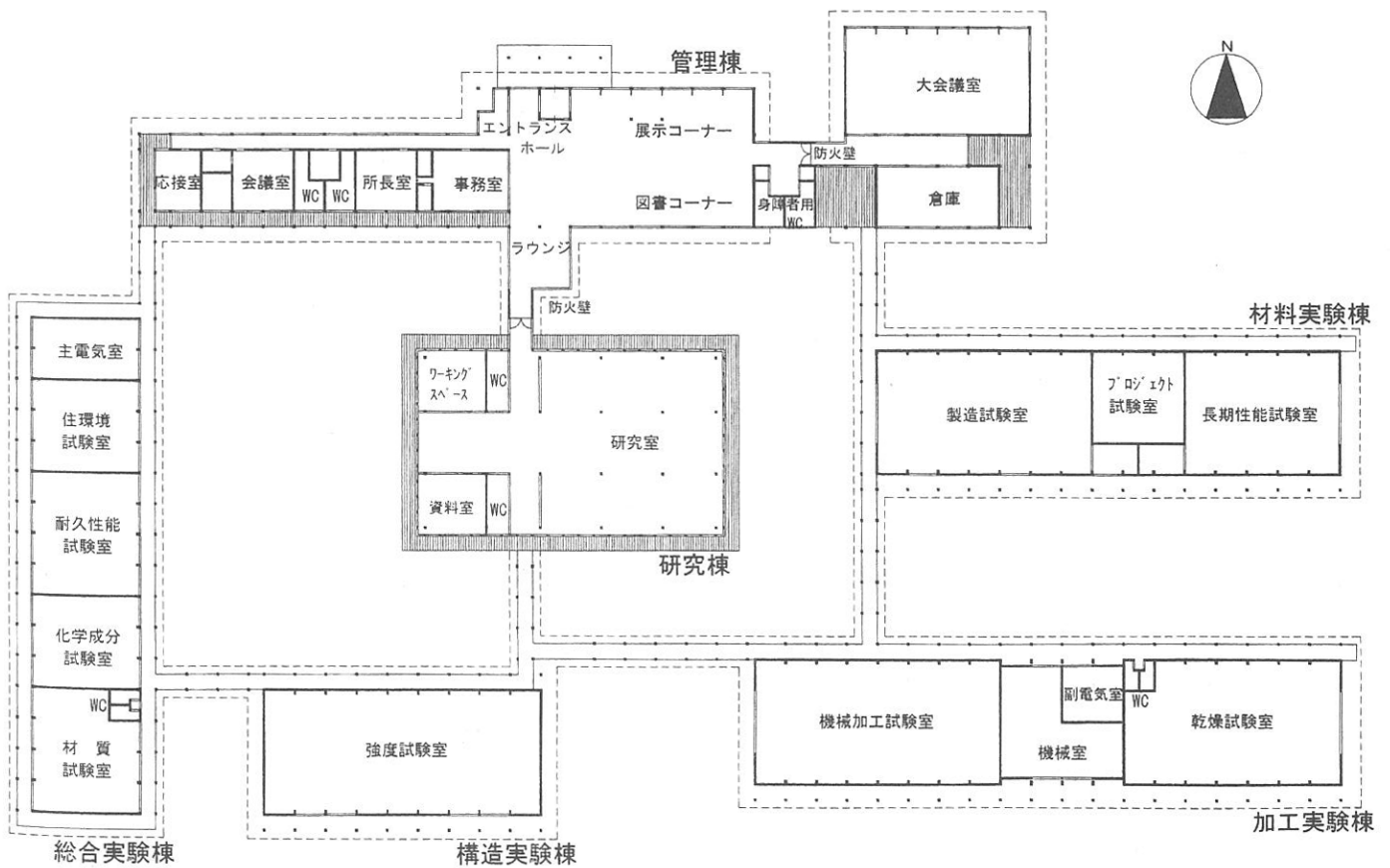
● 建物延面積 5,147.98 m² [1,557.26 坪]

区分	構造	主要諸室	面積	架構の特徴	
管理棟	木造平屋	エントランス 展示室 大・小会議室 所長室 事務室 来賓室 書庫	1,426.46 m ²	杉構造用集成材 ボックス梁を用いた 大空間の木造架構	
研究棟		研究室 打合せ室 資料室	724.71 m ²	杉構造用集成材立体 トラスを用いたフレ キシブルな空間	
総合実験棟		材質試験室 化学成分試験室 耐久性能試験室 住環境試験室 主電気室	725.74 m ²	杉構造用集成材 トラス組	
構造実験棟		強度試験室	482.76 m ²	杉構造用集成材と 合板による 折板構造架構	
加工実験棟		機械加工試験室 乾燥試験室 副電気室・機械室	913.68 m ²	構造用集成材変形 トラス組	
材料実験棟		製造試験室 長期性能試験室 プロジェクト試験室	777.60 m ²	構造用集成材変形 トラス組	
その他		車庫	97.02 m ²		
合計				5,147.98 m ²	

●敷地図



●建物配置図



1-5 予 算

1-5-1 歳入予算

収入済額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	収 入 額	摘 要
使用料及び手数料	1,599,140	証紙
公有財産使用料	8,400	
諸 収 入	8,201	雇用保険料
合 計	1,615,741	

1-5-2 外部資金等受入調

(1) 日本住宅木材技術センター

(単位：円)

種 類	事 業 名	金 額	摘 要
受託事業	長期耐用住宅木材利用技術高度化事業	4,000,000	委託費等
公募型事業	木材産業技術実用化促進緊急対策事業	(17,620,000)	ｽｷﾞ合せ材 木質ﾄﾞｲ
合 計		21,620,000	

注) 金額()書は、共同研究相手の企業の受託金

1-5-3 歳出関係

予算執行額は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	センター執行分	本課執行分	計
報 酬	8,434,640	0	8,434,640
給 料	0	67,626,300	67,626,300
職 員 手 当 等	120,000	41,446,932	41,566,932
共 済 費	847,852	12,665,058	13,512,910
賃 金	6,060,680	0	6,060,680
報 償 費	532,000	0	532,000
旅 費	9,733,763	0	9,733,763
需 用 費	47,490,649	0	47,490,649
役 務 費	3,815,535	0	3,815,535
委 託 料	58,307,062	0	58,307,062
使用料及び賃借料	3,161,240	0	3,161,240
工 事 請 負 費	1,812,300	0	1,812,300
備 品 購 入 費	16,960,922	325,122,083	342,083,005
負担金補助及び交付金	321,450	0	321,450
公 課 費	0	0	0
合 計	157,598,093	446,860,373	604,458,466

1-6 各種会議・研究会・講習会

1-6-1 研究機関連絡会議への参加

部	会議名	期日	会場
企画管理課	九州地区林業試験研究機関春季場所長会議	5/14～15	日向市
	日本木材学会総会	5/26～27	東京都
	県立試験研究機関機関長会議	8/22	佐土原町
	九州地区林業試験研究機関秋季場所長会議	9/11～12	熊本県
	九州地区林業試験研究機関総務担当者会議	9/27～28	沖縄県
	日本木材加工技術協会理事会	10/3～4	東京都
	九州地区林業試験研究機関ブロック会議	10/4～5	熊本市
	全国林業試験研究機関協議会総会	2/6～7	東京都
	日本農学会理事会	3/19～20	東京都
	森林・木質資源利用先端技術推進協議会理事会	3/27～28	東京都
材木構 料材法 開加開 発工発 部部部	九州地区林業試験研究機関連絡協議会乾燥分科会	6/7～8	熊本県
	九州地区林業試験研究機関連絡協議会乾燥分科会	10/30～31	都城市
	土木資材分科会	1/23～24	大分県
	土木資材分科会	2/28～3/1	鹿児島県
	九州地区林業試験研究機関連絡協議会乾燥分科会	3/12～13	福岡県

1-6-2 研究会・講習会への参加

部	会議名	期日	会場
企画管理課	日本住宅・木材技術センター平成12年度事業報告会	6/22	東京都
	県木材需給対策協議会	7/5	宮崎市
	早生樹協議会	10/2	東京都
	知能性材料研究会	10/10～11	東京都
	加工技術協会年次大会	10/25～26	東京都
	朝日懇話会	10/26	宮崎市
	森林整備シンポジウム	11/1	宮崎市
	県育林祭	11/9	高千穂町
	大館トーム・秋田木材高度加工研究所調査	11/5～7	秋田県
	木質構造研究会技術発表会	12/10	東京都
	熱帯林バイオマス再資源化支援調査委員会	12/11	東京都
	県林業改良指導員大会	12/25	宮崎市
	日向・入郷地域森林資源地域循環システム検討委員会	2/8～9	日向市 椎葉村
	県木材需給対策協議会	2/18	宮崎市

1-6-2 研究会・講習会への参加（つづき）

部	会 議 名	期 日	会 場
企画管理	宮崎杉販売促進セミナー in 東京 木質構造基金運営委員会 建築研究所外部評価委員会 富山県木材研究所再整備委員会	2/20～21 3/11 3/12 3/29	東京都 東京都 東京都 富山県
材料開発部	日本木材学会大会 ボイラー取扱技能講習 木材乾燥技術者養成研修会 日本木材学会九州支部大会 乾燥材生産技術研修会 木材乾燥シンポジウム 森林・木質資源先端技術推進協議会シンポジウム 木材利用研究会	4/2～4 5/30～31 7/27 8/30～31 12/3 12/6～7 2/15 3/15	東京都 熊本県 都城市 福岡県 宮崎市 京都府 東京都 都城市
木材加工部	ボイラー取扱技能講習 フォークリフト運転技能講習 日本建築学会伝統的木造建築(社寺建築)の実大振動公開実験 日本木材学会九州支部大会 シンポジウム「国産材・スギの国際的競争力を考える」 日本木材加工技術協会第19回年次大会 木質構造研究会 九州地区林業試験研究機関連絡協議会木材加工部会「改正建築基準法に関する勉強会」 木材接着研究会 平成13年度第2回九州木材業振興対策協議会 木材乾燥シンポジウム 木材を活用した学校施設に関する講習会 木材利用研究会	5/30～31 6/15,9/5～7 6/22～23 8/30～31 10/16～17 10/25～26 10/26 11/13～14 11/15～16 11/20～21 12/6～7 2/14 3/15	熊本県 西郷村 京都府 福岡県 鹿児島県 東京都 東京都 熊本県 福岡県 福岡県 京都府 宮崎市 都城市
構法開発部	フォークリフト運転技能講習 第7回IUFRO国際木材乾燥会議 日本木材学会九州支部大会 森を守る県民大会 第13回日本MRS学術シンポジウム 木質構造研究会 木質構造研究会 全国木橋技術検討会 日本建築学会九州支部大会	6/15,9/5～7 7/9～13 8/30～31 9/16 12/20～22 6/4 7/26 11/7～9 3/10	西郷村 茨城県 福岡県 宮崎市 神奈川県 東京都 東京都 山梨県 福岡県

1-7 委員等の委嘱状況

会 議 等 の 名 称	職 名	氏 名
早生樹協議会	副 会 長	大熊 幹章
木材加工技術協会	理 事	大熊 幹章
木材学会	顧 問	大熊 幹章
森林・木質資源利用先端技術推進協議会 (APAST)	理 事	大熊 幹章
木質構造研究基金	運営委員	大熊 幹章
木質構造研究会	理 事	大熊 幹章
(財) 日本農学会	監 事	大熊 幹章
日本住宅・木材技術センター 長期耐用委員会	委 員 長	大熊 幹章
緑化推進センター 放棄バイオマス利用支援委員会	委 員 長	大熊 幹章
建築研究所 外部評価委員会材料分科会	委 員	大熊 幹章
富山県木材試験場再編検討委員会	委 員 長	大熊 幹章
日本農学アカデミー	会 員	大熊 幹章
新村所大橋(仮称) 建設技術委員会	委 員	大熊 幹章
木材の化学加工研究会	現地幹事	藤本 英人
宮崎スギ学童机改良事業改良研究委員会	専門委員	藤元 嘉安
木材産業技術実用化促進緊急対策事業試験調査委員会 (木質トレイ)	委 員 長	藤元 嘉安
木材産業技術実用化促進緊急対策事業試験調査委員会 (木質トレイ)	委 員	岩崎 新二
日本木材学会編集委員会	論文審査員	藤元 嘉安
日本木材学会九州支部	評 議 員	荒武 志朗
日本木材学会	連絡監事	荒武 志朗
日本木材学会編集委員会	論文審査員	荒武 志朗
日本木材加工技術協会九州支部企画部会	委 員	荒武 志朗
第 13 回 MRS-J シンポジウム奨励賞選考委員会	委 員	荒武 志朗
Transactions of the Materials Research Society of Japan	論文審査員	荒武 志朗
木材産業技術実用化促進緊急対策事業試験調査委員会 (スギ合わせ材用いた軸組構造体の開発)	委 員	飯村 豊
宮崎型長期耐用住宅木材利用技術高度化事業	委 員 長	飯村 豊
長期耐用住宅木材利用技術委員会ワーキング (財団法人日本住宅・木材技術センター)	委 員	飯村 豊

1-7 委員等の委嘱状況（つづき）

会 議 等 の 名 称	職 名	氏 名
日本木材学会公設機関委員会	委 員	飯村 豊
九州橋梁・構造工学研究会	委 員	飯村 豊
木質構造研究会	編集委員	飯村 豊
日木学会鋼構造委員会木橋技術小委員会	委 員	飯村 豊
日本建築構造技術技術者協会	委 員	飯村 豊
新村所大橋（仮称）建設技術委員会	委 員	飯村 豊
木造畜舎等検討委員会	委 員	中西 幸一
木製魚礁検討委員会	委 員	中西 幸一
宮崎型長期耐用住宅木材利用技術高度化事業	委 員	中西 幸一
宮崎型長期耐用住宅木材利用技術高度化事業	委 員	上杉 基

1-8 設備（主要研究機器）

機 器 名	型 式	メーカー名	設置日	価格(千円)	区 分
ガスクロマトグラフ質量分析計	JMS-AMSUN200	日本電子	4/1	17,325	県 単
フーリエ分光光度計	Spectrum One	パーキンエルマー社	10/2	4,725	国 補
可視紫外線分光光度計	U-2010	日立製作所	10/31	1,285	県 単
分光測色計	SQ2000	日本電色	4/1	2,142	〃
蛍光顕微鏡装置	TCS-SP	ライカ社	12/10	13,136	〃
低真空走査型電子顕微鏡	S-3000N	日立製作所	4/1	9,240	〃
マイクロ스코ープ	VH-8000	キーエンス社	10/31	7,455	〃
原子吸光分析装置	AA-6650	島津製作所	10/19	6,773	〃
耐候性試験機	SX75-A	スカ試験機	4/1	15,225	〃
超臨界流体抽出装置	SCF-201 他	日本分光	4/1	9,975	〃
蛍光式光ファイバー温度計	FX9020-221	安立計器	4/1	2,331	〃
木工プレス（高周波加熱装置付きホットプレス）	FTYBL4-150-60SP	山本鉄工所	4/1	22,575	〃
ホットプレス	TA-125-1W	山本鉄工所	10/31	9,954	〃
グレーディングマシン	MGFE251T	飯田工業	3/22	12,216	〃
ベニヤレース	BV-3SA	田之内鉄工所	3/20	44,909	〃
表面圧密化熱処理装置	TA200-1 WAR	山本鉄工所	3/22	26,880	〃
高周波加熱式減圧乾燥機	HED-0303型	ヤスジマ	4/1	18,774	〃
木材乾燥機	MHB-5MR	九州オリンピック工業	1/11	15,488	〃
長期耐力試験装置（クリープ試験装置）	TDS-303 他	東京測器研究所	4/1	13,540	〃
切削試験機（ナイフリングフレカー）	PZ8	ウェスターン・トレーディング・パルマン	4/1	12,600	〃
サーモビデオ	TH3102MR	NEC 三栄	4/1	4,562	〃

(区分) 県単：県単独事業
国補：国庫補助事業

1-8 設備 (つづき)

機 器 名	型 式	メーカー名	設置日	価格(円)	区 分
材料吸音率計測装置	4206	B&K	10/31	5,287	県 単
熱伝導率測定装置	HC-074-200A	英弘精機	4/1	5,791	"
実大圧縮試験機	A-200-B1	前川試験機製作所	4/1	8,348	"
実大引張試験機	HZS-100-LB4	前川試験機製作所	4/1	25,725	"
実大強度試験機	WU-1000.TK21型	東京衝機製作所	4/1	57,960	"
断熱防露試験機	TBR-3 TBU-2	タバ イエスベック	4/1	23,625	"
水密・気密試験装置	BPX-FM-1	スカ試験機	4/1	26,565	"
実大構造実験装置	アクチュエータシステム他	鷲宮製作所	4/1	58,485	"
水平振動試験装置	VTH-30	南九州向洋電気	3/29	51,975	"

(区分) 県単：県単独事業
国補：国庫補助事業

1-9 工業所有権等

職員が行った発明・考案で、特許若しくは、著作権法等に基づき出願、登録申請され、審査中であるものならびに既に工業所有権の取得や著作物の登録を完了したものは、平成13年度末現在、次のとおりである。

1-9-1 出 願

	発 明 の 名 称	出 願 番 号	発 明 者
1	曲率半径の小さな湾曲集成材の製造方法およびその製造装置	特願 2002-170726 平成 13.2.28	大熊 幹 章 藤元 嘉 安 飯村 豊